

令和4年度 第1回学校運営協議会 報告

- 1 会議 令和4年7月1日（金）15：30～17：00
- 2 出席者 比嘉委員、藤村委員、中山委員、大元委員
- 3 次第
 - 1 会長および副会長選出
会長 比嘉委員 副会長 山本委員
 - 2 会長挨拶
一年間みなさんのご協力のもと務めたい。よろしくお願いいたします。
 - 3 校長挨拶
真面目で純粋に取り組む生徒が多い学校だからこそ、教員が一步前へ、さらに前へ踏み出して、生徒が自ら考えて行動できる力を育てたい。
生徒が元気に過ごして卒業し、社会で頑張ってくれる人材育成のため、みなさまのお力をお貸し願いたい。
- 4 協議
 - (1) 本年度学校経営計画について
 - 1 授業の充実
 - 1) 授業の充実
GIGA スクール構想 生徒一人一台タブレットを使って何が出来るか。
大阪府アクションプラン
ステップ1 タブレットが一定程度使えるようになる
ステップ2 タブレットを使って何が出来るか。どんなことをやっていくのか。
以降さらに深化していくことが求められる。
生徒自身が求めているもの（どのような力が付けたいか）と教員の求める生徒像を合わせて、どのような教育をすすめていくのかを検討する。
観点別学習状況評価が1年生で始まったが、昨年度から府教育センターのパッケージ研修を活用するなどして準備してきた。1) 授業の充実のウ) とエ) には力点をおいて取り組んでいきたい。
 - 2) 希望する進路の実現
第一志望をあきらめないことをスローガンに1年生から指導している。生徒や保護者への情報提供をしながら、海外にも目を向けることも含め、進路選択が狭まらないようにしていきたい。
 - 2 豊かな人間性の育成
 - 1) 人権教育の充実
人権教育推進委員会を中心にしっかりと取り組んでもらっている。教員への研修は、時間を取ることも含めて内容なども設定が難しい面があるが、ワークショップ形式を取り入れるなど、時間もかけて行っている。教員の人権感覚の醸成により生徒が落ち着いて授業に取り組んでいるとも思える。
 - 2) 部活動、学校行事の充実
9割近い生徒が加入しているが、教員の負担が課題。主顧問がいない部活動が出る状況もある。生徒の思いにどのように寄り添って活動していくのか。働き方改革の側面からも考えていく必要がある。
 - 3 地域から信頼される学校づくり
地域から愛される学校である必要がある。地域にとって学校の存在意義は何か。スクールミッションの策定も求められている。学校の中からではなかなか見えない部分であり、ぜひ委員のみなさまから様々な意見をいただきたい。

(2) 学校の取組について

・新教育課程および観点別学習状況評価の実施について

4観点（知識・理解、技能、思考・判断、関心・意欲・態度）で見取ったものを、1つの評点（評定）で算出していたが、3つの観点（知識・技能、思考力・表現力・判断力、主体的に学びに向かう態度）それぞれの評価を出して各学期に通知し、学年末に評定を算出する方法に大きく変わった。

生徒に対しては、評価の観点や基準を示して、見通しをもって学習に取り組めるようにする。成績の通知を受けて自分の取組状況を振り返り、調整していく力も評価。

・パッケージ研修について

学校経営計画で育成をめざすことを示している「自らの個性・能力を磨き、激動する社会の変化に対応できる活力あふれる人材」とはどのような生徒か。めざす北千里生像を教員一人ひとりが考えたものを、班別に協議してまとめていく。そのような人材育成のために、各教科ではどのようなことが出来るようになってほしいか、目標を学年ごとに定めて、授業計画や授業改善に取り組んでいくようにする。

・昨春の進路状況について

別紙資料参照

・行事等について

生徒主体の学校行事の運営

体育祭6月 文化祭9月に2日間開催

新入生歓迎会 2年 1年にオリエンテーション

卒業生 生徒会活動について話をする

生徒が企画、要項作成を行い

(3) 令和5年度使用教科用図書 選定報告

別紙資料参照（選定一覧、選定理由一覧）

見本本の提示

(4) 質疑・意見交換および提言

・評価について

各評価項目とは何か？

「知識・技能」の観点にも、定期考査だけでなく、小テストで見取る部分もあり、その観点の評価に入れる項目のことを示している。

・授業について

小学校でもiPadが一人一台配布されて1年生から使っている。授業でも使っているが有効な使い方を広げていくのがなかなか難しい。高校では？

総合的な探究の時間でのグループ活動、発表のGoogleスライドの共同作成

Googleクラスルームを各教科・科目で作成し受講生徒が全員登録

→授業で取り上げられなかった課題の配信

考査後の振り返り課題・回答 配信 演示実験をMeetで同時配信

生徒会活動の委員会資料

アンケートをGoogleフォームで実施

全校の集会などをGoogleMeetでの配信により実施（コロナ対策）

教員の研修にも積極的に使用して慣れていく

意見を述べるといった授業は高校ではどのように行っているか？

ペアワークやグループワークを日々の授業で取り入れる教員が多くなっている

- ・長時間労働

何か具体的な対策や出来たらいいなと思う対策があるか？

部活動が大きな原因とは考えられる。学校全体で考えていかなければならない
部活動の外部顧問は？

外部指導員の府の配当は、運動部が3人で30回/年。文化部が20回/年。

部活動指導員は試合の引率なども単独で可能だが、要望しないと配置されない
全府立高校に配置されていない。

- ・教科書

学校運営協議会で承認するのか？

選定の状況を報告して確認いただき意見などもいただくこととなっている

教科書はうすくなっているか？生徒のカバンが毎日重いのが心配。負担軽減の方策
があれば検討できないか。

紙ベースが基本、QRコードを読み込めば実験の様子が見られるなどの工夫が
されているが、教科書の内容が見られるわけでない。

ロッカーに置くことは禁止していないので、家庭学習に必要なものを精選して。
タブレットが軽減に寄与することになっていくかもしれないが。

(5) その他

スクールミッション案

次回の学校運営協議会で意見を聴取させていただく